

平成29年5月6日

会員病院 各位

一般社団法人 南多摩医療圏病院管理研究会
会 長 遠藤 正樹
役員一同

一般社団法人 南多摩医療圏病院管理研究会

平成29年度定時総会・第1回研修会・医療連携懇親会のご案内

謹啓 新緑の候、時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。平素は一般社団法人南多摩医療圏病院管理研究会の運営に格別のご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

来年平成30年度は、様々な医療や介護の制度が一斉に改正され、且つ始まります。具体的には、第7次医療計画、地域医療構想、第7期介護保険事業計画、診療報酬・介護報酬同時改定、医療法人制度改革、新専門医制度などがあげられます。そして労働政策も変容する見込みです。当会では会員病院が、地域医療活動で存在感を得るために、心新たに会運営に臨む所存です。そして参画企業様には、医療を取り巻く環境に関する情報を提供することで、会員病院を多方面からご支援賜れば誠に幸甚です。

まずは総会議決権をお持ちの正会員の皆さまには議案書を同封しましたので、ご高覧いただき総会当日にご持参くださいますようお願い申し上げます。

また、今回の基調講演は「逆境下の病院(法人)ファイナンス戦略と戦術について～経営者と戦略参謀のファイナンスの心得と実践～」(仮題)をテーマに土屋敬三先生にご講演をお願い致しました。土屋敬三先生は、福祉医療機構(WAM)で医療のファイナンスに関する業務を勤められ、ご退職後は医療と介護に関する政策を多方面から見聞され、提言に関わって来られました。広いご見識で来年度の政策改正の方向性を示唆いただきたく、この度の基調講演依頼申し上げ、ご快諾くださいました。

研修会終了後は医療連携懇親会として、粗酒粗肴ながら顔の見える連携づくりの場を設けますので、是非ご参加くださいませ。 謹白